

令和6年6月

伊東市議会 6月定例会

一般質問要旨

伊東市議会

一 般 質 問 順 序

- 1 鈴 木 絢 子 君
(6月14日(金) 10時～10時50分)
- 2 河 島 紀 美 恵 君
(6月14日(金) 11時～11時50分)
- 3 竹 本 力 哉 君
(6月14日(金) 13時～13時50分)
- 4 村 上 祥 平 君
(6月14日(金) 14時～14時50分)
- 5 杉 本 一 彦 君
(6月14日(金) 15時～15時50分)
- 6 虫 明 弘 雄 君
(6月17日(月) 10時～10時50分)
- 7 杉 本 憲 也 君
(6月17日(月) 11時～11時50分)
- 8 篠 原 峰 子 君
(6月17日(月) 13時～13時50分)
- 9 大 川 勝 弘 君
(6月17日(月) 14時～14時50分)
- 10 四 宮 和 彦 君
(6月17日(月) 15時～15時50分)

- 11 重岡秀子君
(6月18日(火) 10時～10時50分)
- 12 犬飼このり君
(6月18日(火) 11時～11時50分)
- 13 田久保真紀君
(6月18日(火) 13時～13時50分)
- 14 浅田良弘君
(6月18日(火) 14時～14時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

一 般 質 問 要 旨

議 員 鈴 木 絢 子

- 1 大災害等の後、慣れない避難生活でのストレスなど間接的な要因による災害関連死が多く見受けられる。災害関連死の認定においては、各自治体が、認定を行う審査会の設置を条例で規定することが努力義務とされており、本市においても早急に整備する必要があると考えるが、いかがか伺う。

- 2 国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図る観点から各自治体に交付される森林環境譲与税の使途について、国は間伐、人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等に充てることとしている。森林面積が約55%を占める本市において、森林環境譲与税を活用し、どのような取組を行っているのか伺うとともに、課題及び今後の展望について伺う。

- 3 今後、検討が進められる小・中学校の統廃合について、以下3点伺う。
 - (1) 他市等では、中1ギャップ、不登校などの緩和、小・中連携による学習面のフォロー及び教員の負担軽減などの観点から、小中一貫校や義務教育学校が増加しているが、本市において導入していく考えはないか伺う。

 - (2) 学区間で児童・生徒数に偏りが見受けられ、通学する学校により得られる環境に大きな違いが生まれると感じることから、学区を再編する考えはないか伺う。

 - (3) 小・中学校校舎については、市有建築物耐震性能リストにおいて「倒壊する危険性は低いが、かなりの被害を受けることも想定される」ランクⅡの建物が多くあることから、学校再編を見据えた中で、学校を新設する考えはないか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 河 島 紀 美 恵

- 1 令和6年2月に、市道竹の内・静海線と市道渚・和田線が交わる交差点の信号機が撤去されたが、撤去理由としては、従道路が一方通行の道路で車両交通量が少なく、信号機による交通整理の必要性が認められないこと、また、歩行者についても、従道路の車両交通量が少ないため信号無視で道路横断をしている、隣接した信号機との距離が短く不必要な信号待ちが発生しているためとのことであったが、信号機撤去後4か月の間に、人身事故2件、物損事故2件の合計4件の交通事故が発生している。さらなる重大な交通事故の発生も危惧され、市民の安全を確保する観点から、本市としての対策について伺う。
- 2 令和6年3月に伊東駅前広場整備計画（案）に係る住民説明会が開催され、本計画については寄せられた多様な意見を基に、伊東駅前広場整備検討委員会で改めて協議することであったが、本計画の現状と今後の地権者への対応及び事業の見通しについて伺う。
- 3 令和6年4月に、休業が続いている市庁舎8階食堂の運営事業者の再公募が行われ、結果公表は6月中旬の予定となっているが、再公募の申込み状況及び今後の見通しについて伺う。

4 令和6年3月に伊東温泉観光・文化施設東海館（松川）周辺地区を対象に、指定されれば市内初となる重要景観形成地区計画の原案が作成され、特徴的な景観の保全と活用を進めることは、地域への誇りや愛着を醸成し、歴史的文化の継承や、街の魅力・活力の創出となり、観光消費額を高めることにつながると考える。

これからの観光振興には、観光消費額を高めることが重要であると考えているが、本市の方針や考えを伺う。

5 本年5月から開催されている、令和6年度地域タウンミーティングにおいても意見が挙がっていたが、市民が通年で利用でき、健康増進のためにも役立つプールの建設を望む声が多く寄せられていることから、通年利用可能なプールの建設を目指す上で、本市の抱える課題について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 竹 本 力 哉

- 1 第4次伊東市観光基本計画第4章「6. 地区別の方向性」について、以下4点伺う。
 - (1) 宇佐美地区の目指す方向性として「宇佐美の隠れた魅力の発信」、「地区内回遊の促進」とあるが、具体的にどのような施策を実施していくのか伺う。
 - (2) 伊東市街地地区の目指す方向性として「商店街の観光魅力の強化」とあるが、具体的にどのような施策を実施していくのか伺う。
 - (3) 伊東市街地地区の目指す方向性のうち、「市内回遊性の向上」において「街並み整備と連動し、案内サインや案内情報システムの充実、市内回遊を促進するイベントやキャンペーンの実施」とあるが、具体的にどのような施策を実施していくのか伺う。
 - (4) 南部地区の目指す方向性のうち、「ジオサイトの発信」において「ジオサイトを案内する観光ガイド人材の拡充、インバウンド向けの案内情報の充実、教育旅行向けの受入れプログラム整備、市内のジオサイトを巡るモデルコースの発信とそれに対応した交通手段の整備などに取り組み」とあるが、具体的にどのような施策を実施していくのか伺う。

2 伊東市民病院及び地域医療振興協会ホームページにおける病院紹介等において、伊東市民病院は、救急を中心とした急性期診療、地域包括ケアシステムへの関わり、若い医療スタッフの教育の3つのミッションを与えられている旨の記載があり、また、市民の健康を守るため、365日・24時間の2次救急医療、高度な総合診療体制、市内医療機関との連携、医療・保健・福祉の総合サービスを当面の目標に掲げ運営している旨の記載があるが、これら目標達成のために、病院運営に対し、本市としてどのように関わっているのか伺う。

3 本市の各課窓口業務において、職員間で知識や対応に差があるという市民からの意見を多く聞くことから、どのような現場教育を行っているのか伺うとともに、教育マニュアルは策定されているのか伺う。

4 第五次伊東市総合計画について、以下2点伺う。

(1) 政策目標4「心豊かな人を育み生涯にわたって学習できるまち」の「6 歴史・芸術文化の振興」における基本的な取組として掲げている、文化財の保護・保存について、具体的にどのような施策を実施しているのか伺う。

(2) 政策目標5「活力にあふれ交流でにぎわうまち」の「4 商工業の振興」において課題として、求人と求職のミスマッチの解消及び求職者にとって魅力ある企業づくりと掲げているが、具体的にどのような施策を実施しているのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 村 上 祥 平

- 1 ゼロ歳児から2歳児までの保育料も無償とし、本市における保育料を完全無償化としてはいかがか伺う。

- 2 本市の消防团组织に関し、以下2点伺う。
 - (1) 消防団をさらなる有意義な団体にしていくため、防災に関する資格取得の推進をしてはいかがか伺う。

 - (2) 今後、懸念される消防団員の消防自動車運転手不足の解消のため、準中型自動車免許取得に対する助成制度を導入していく考えはないか伺う。

- 3 本市の交通空白地域の解消や運転免許証返納者の交通手段の確保の観点から、路線バスやタクシーだけではなく新しい交通体系を検討し、実証運行など導入に向けた取組を行っていく考えはないか伺う。

- 4 本市の商店街活性化について、以下2点伺う。
 - (1) 商店街の空き店舗に対する現在の課題について、どのように認識しているのか伺う。

 - (2) 商店街の空き店舗対策として、空き店舗の情報共有やスムーズな賃貸借契約、新規開業を考える方への賃料の適正化の検討が必要であり、現状の課題を官民一体となり解決していく必要があると考えるが、本市の見解を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

- 1 伊東駅前広場整備計画（案）については、住民説明会等を通し市民からも厳しい意見が寄せられているが、それらの意見等を踏まえた上で、今後どのように計画を進めていくか伺う。

- 2 伊東駅前ロータリーについては、公共交通アクセス等が良好になるよう整備計画が進められていることから、以下2点伺う。
 - (1) 伊東駅前の現状の混雑状況をどのように把握しているか伺う。

 - (2) 伊東駅前広場を整備するまでの間、現状の混雑状況を解消するための対応について伺う。

- 3 旧川奈小学校の利活用については、雇用創出等地域活性化の期待ができる民間事業者による有効活用を行うとの方針が示されているが、現状及び今後の方針について伺う。

- 4 伊東市役所内食堂運営事業者の募集状況及び今後の展望について伺う。

5 新図書館再設計に向け、市民アンケートやタウンミーティング等において市民の意見を聴いてきたと思うが、改めて新図書館建設事業について、市長の考えを伺う。

また、新図書館は老朽化した生涯学習センター中央会館の代替施設でもあると考えることから、今後生涯学習センター中央会館はどのようなようになるか伺う。

6 旧西小学校の利活用について、市民から様々な意見を聴く機会が多くなってきているが、市長の考えを伺う。

7 現在、休園となっている幼稚園の利活用について、考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 虫 明 弘 雄

- 1 本市の観光基本計画に基づく観光戦略について、以下5点伺う。
 - (1) 国内外からの来遊客のターゲットについて伺う。
 - (2) 訪日外国人観光客に対するプロモーションの方法について伺う。
 - (3) オーバーツーリズムの現状及び対策並びに市内観光事業者への支援について伺う。
 - (4) ロケツーリズムの進捗状況について伺う。
 - (5) 本市の温泉の魅力を広く周知させるため、どのようなプロモーション活動を実施しているか伺う。

- 2 人口減少社会における町内会・自治会の在り方について、以下2点伺う。
 - (1) 自治会・町内会の運営状況をどのように把握しているか伺う。
 - (2) 地域タウンミーティングにおける地域課題の傾向について伺う。

- 3 移住施策の推進に当たっては、年代や地域などターゲットを絞って実施したほうが効果的であると考えているが、移住推進の具体策について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 憲 也

1 本市では、選挙における投票率向上が課題であると考えているが、令和6年5月26日に執行された静岡県知事選挙における本市の投票率が44.11%にとどまったことから、制度的な課題や対策の明確化を図る観点から、以下3点伺う。

(1) 当該選挙における本市の郵便等投票、施設等での不在者投票、代理投票の状況を伺うとともに、要支援または要介護認定を受けている市民の投票率について伺う。

(2) 本市では、現行の制度や運用ではケアされず身体的に移動が困難で、投票所まで行きたくても行けず投票できなかった市民がどの程度存在すると推測しているのか見解を伺うとともに、当該市民の投票を可能とするために必要な対応策について伺う。

(3) 令和3年12月定例会一般質問での投票用紙持ち帰りに関する答弁において、「選挙の公正かつ適正な執行のため、これらの選挙制度につきまして、選挙事務従事者等に対し選挙事務説明会等を通じ周知し、持ち帰り票等の防止に努めてまいります。」との答弁があり、その後の選挙では改善が図られていたものの、当該選挙では投票用紙の持ち帰りとされる事案が1件発生したことから、持ち帰り事案の原因、投票用紙の持ち帰りが本市の公平公正な選挙の実現を阻害するリスク及び再発防止に向けた対策について、本市の見解を伺う。

2 本市の公契約に関する取組に関し、以下4点伺う。

(1) 公募型プロポーザル方式における参加資格要件について、本市では「本市又は他の自治体において、本業務と類似の業務の受託実績（成果）を有する者である」などの実績要件を掲げているか伺う。

(2) 公募型プロポーザル方式において、実績要件を審査要件や参加資格要件として採用することによるメリット及びデメリットについて、本市の見解を伺うとともに、公募型プロポーザル方式が、広く新たによりよいアイデアを募るという趣旨であることに鑑みると、同方式において参加資格要件に実績要件を掲げることは門前払いになりかねず、制度趣旨を没却させることになりかねないことから、少なくとも参加資格要件における実績要件は設けるべきではないと考えるがいかがか伺う。

(3) 公契約と市内産業の育成、振興との相関性や、公契約が市内産業振興にもたらす重要性について、本市の見解を伺う。

(4) 本市の行政課題の一つと考える地域産業振興の観点から、公契約において市内事業者から優先調達することをルール化すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 篠 原 峰 子

- 1 生活困窮者への自立相談支援について、以下2点伺う。
 - (1) 暮らし相談センター「こころ」への近年の相談件数及び主な相談内容を伺うとともに、どのような対応を行っているのか伺う。

 - (2) 令和6年4月24日に、生活困窮者自立支援法等の一部を改正する法律が公布され、生活困窮者自立支援制度において、支援会議の設置が努力義務化されることとなるが、本市における設置の考えを伺う。

- 2 帯状疱疹ワクチン、おたふくかぜワクチン、子供と妊婦等へのインフルエンザワクチンなどの任意接種への助成に対する本市の考え方について伺う。

- 3 総務省が推進している集落支援員制度は、地方自治体が設置し、集落支援員と自治体職員が連携し、集落へ目配りするための集落の巡回、状況把握を行い、集落の維持・活性化を図る取組であるが、本市においても導入する考えはないか伺う。

4 本市の通級指導教室について、以下3点伺う。

(1) 小学校に設置している「杉の子指導教室」及び「ことばの教室」並びに中学校に設置している「オーク指導教室」の現状について伺う。

(2) 国では、平成29年度から令和8年度にかけ、通級による指導等の教職員定数を加配から基礎定数とし、対象となる児童・生徒13人に対し1人の措置とする基礎定数化を図っているが、基礎定数化によるメリット、課題及び今後の見通しを伺う。

(3) 中学校では巡回指導による通級指導を展開しており、利用する生徒は自分の学校で通うことができる。小学校においても新設や巡回指導を望む声があることから、今後の小学校における通級指導の方向性について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 大 川 勝 弘

- 1 子育て世帯への支援策として他自治体で行われている民間企業と連携した家事支援事業に関する本市の考えについて、以下2点伺う。
 - (1) 妊産婦支援を目的としたヘルプサービス導入について伺う。
 - (2) ひとり親家庭支援を目的としたヘルプサービス導入について伺う。

- 2 本市のIT化を推し進める観点からの機器導入及びサービス向上について、以下2点伺う。
 - (1) 課長補佐職以下職員へのタブレット一体型パソコンの導入について伺う。
 - (2) 道路台帳等の閲覧時におけるコピーサービス導入について伺う。

- 3 本市所有財産及び県所有財産の活用及び施設整備に関し、以下6点伺う。
 - (1) 宇佐美臨海テニス場跡地の活用方法及び今後の方向性について伺う。
 - (2) 旧西小学校の活用方法及び今後の方向性について伺う。
 - (3) 旧県立伊東高校の活用方法及び今後の方向性について伺う。
 - (4) 小・中学校施設の建て替えについて伺う。
 - (5) 幼稚園及び保育園施設の建て替えについて伺う。
 - (6) 市内スポーツ団体が市有施設などを利用する際の料金の考えについて伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

1 令和6年4月1日から4月30日までをキャンペーン期間として実施されたキャッシュレス決済ポイント還元事業について、以下2点伺う。

(1) 本事業の目的について伺う。

(2) 本事業の成果について伺う。

2 令和6年度から公営競技事務所において、事務分掌の見直しが行われ、事業係に加えて管理係が設置されたが、今年度、事務分掌の見直しに至った経緯について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 本市の特性と言える広大な別荘分譲地など15行政区に属していない分譲地等の現状及び課題について、以下3点伺う。
 - (1) 15行政区に属していない分譲地等における、定住者の状況や町内会及び自治会の現状をどのように把握しているか伺う。
 - (2) 毎月開催されている伊東市地域行政連絡調整協議会には、分譲地等の自治会は参加していないが、どのように行政と連携を図っているのか伺う。また、小規模の分譲地等や町内会、自治会もなく15行政区にも属していない住民については、広報や災害時の対応について課題があると考えますが、本市の対応を伺う。
 - (3) 本市の人口ビジョンによると、対島圏域については市内で唯一人口増となっているが、令和5年3月策定の伊東市立地適正化計画において、伊豆高原エリアの2040年までの人口増減率の予測としては、40%から50%の減と予測していることから、その根拠について伺う。また、本計画では、この地域はどのような位置づけとしているのか伺う。
- 2 不登校対策の一環として配置されることとなった別室登校相談員について、以下3点伺う。
 - (1) 現在、不登校となっている児童・生徒の状況について伺う。
 - (2) 令和6年度から教員免許を持つ相談員を中学校に3名配置したことは評価できるが、どのように活用されているのか伺う。
 - (3) 教員免許を持つ相談員を配置したことの効果及び今後の課題について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 犬 飼 このり

- 1 水道事業は「安全で安心な水を安定して供給する」という理念の下で経営され、本市では「いつまでも安心でおいしい水を」という水道ビジョンを掲げているが、分譲地等の民営簡易水道事業において、平成5年施行の「民営水道統合に関する要綱」は現状と釣り合わず、統合条件の見直しや施設整備に対する新たな補助金制度等の創設も必要と考えるが、本市の考えを伺う。

- 2 今国会で政府が成立を目指している地方自治法の一部を改正する法律案において、国民の安全に重大な影響を及ぼす際に、国民の保護のため特に必要な場合には、閣議決定をもって国が地方自治体に指示ができるものとされているが、この動きは地方分権改革の動きに逆行したものであり、国と地方自治体は対等な関係を維持すべきとの観点から、市政を運営する上で、望ましい改正ではないと考えるが、市長の見解を伺う。

- 3 明るい伊東市を目指す観点から、本市の人材マネジメントについて、以下2点伺う。
 - (1) 適材適所な人事異動や、個人のキャリア形成や希望を尊重した人事異動は、職員のモチベーション向上だけではなく、市民サービスの向上や本市の発展につながると考えるが、本市の考えを伺う。

 - (2) 自分の適正に合った分野のスペシャリストとして長期間在籍する専任職制度や、意欲・能力を直接職務に反映させるため、希望部署への配属について、直接人事部門に立候補することにより異動できる庁内フリーエージェント制度等を導入する考えはないか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 田久保 眞 紀

- 1 本市では、市内全域が課税対象の区域となる都市計画税について、その課税状況及び活用状況を伺うとともに、今後の見込みについて伺う。

- 2 小学校の統合により閉校となった学校跡地の現状を伺うとともに、今後の利活用の予定や方針について伺う。

- 3 規模を縮小し再設計が予定されている新図書館建設事業及び本市の図書館行政について、以下2点伺う。
 - (1) 新図書館建設事業の現状及び問題点を伺うとともに、今後の見込みについて伺う。

 - (2) 市民からの要望が多い図書館の分館構想について、本市の考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

- 1 ライドシェアについては、国土交通省において、地域公共交通会議の運営手法の見直しやタクシー事業者との共同運営の仕組みの構築、また運営区域の柔軟化等に関し、令和6年4月に制度改善が行われている現状があり、本市においても、地域交通の担い手不足や移動手段確保の解決策として、ライドシェアの推進が必要と考えるが、本市の見解を伺う。
- 2 伊東市民病院の運営に対する本市の関わりを伺うとともに、医師、看護師等の人材確保や医療機器等の整備に対する財政支援の状況について伺う。
- 3 地域住民等から安全性が危惧される、市道広野・宮川線と市道下方・海立線の交差点や市道渚・和田線と市道竹の内・静海線の交差点など、危険な交差点への安全対策について伺う。
- 4 河川整備は豪雨等による洪水対策という点だけでなく、景観及び生活環境維持の観点からも重要であることから、本市の2級河川や普通河川について、静岡県や本市における整備状況を伺う。

5 令和6年3月定例会における令和6年度競輪事業特別会計予算審議の中で、選手宿舎について、ガールズケイリン参加選手のために新設するとの説明があったが、先日の地元新聞報道において、競輪非開催時はホテルとして活用する旨の記事があったことから、予算審議時から現在までにどのような経過があったか伺う。

6 近年の猛暑から児童・生徒を守るため、小・中学校へのミストシャワー等の設置に関する本市の考えを伺う。